

令和2(2020)年度9月補正予算案について

2020/9/10
財政課

○ 編成方針

今回の補正予算は、引き続き厳しい財政状況の中、「とちぎ行革プラン2016」を踏まえつつ、新型コロナウイルス感染症への対応を中心に、県民生活に関わる緊要な課題等に適切に対処することとして編成した。

○ 補正予算の特徴

- 1 新型コロナウイルス感染症への対応
 - (1) 医療提供体制等の強化
 - (2) 社会経済活動の維持・活性化
- 2 安全で安心な暮らしの実現
- 3 県税収入等の減額
- 4 一部事業の見直し

I 一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額		814 億	6,081 万円	
うち新型コロナウイルス感染症対応分		740 億	3,538 万円	
2 補正後累計	1 兆	614 億	5,679 万円	
【令和元(2019)年度9月補正後予算額		8,081 億	1,029 万円	比 131.4%】
3 補正の財源				
(1) 県税		▲ 100 億円		
(2) 地方消費税清算金		▲ 43 億円		
(3) 国庫支出金		170 億	9,496 万円	
(4) 寄附金		1 億	5,080 万円	
(5) 繰入金		32 億	9,000 万円	
(6) 繰越金		18 億	3,581 万円	
(7) 諸収入		618 億	4,024 万円	
(8) 県債		115 億	4,900 万円	
※ 令和2(2020)年度末県債残高見込み	1 兆	1,888 億	8,022 万円	
(臨時財政対策債除く		6,415 億	8,670 万円)	